

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区

大東ロータリークラブ

■ 事務所  
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10  
ポップタウン住道本館4階  
TEL: 072-875-1200  
FAX: 072-875-0590  
E-mail: office@daito-rc.org  
http://www.daito-rc.org/

■ 例会  
毎週火曜日 12時30分～1時30分  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
大東市民会館 4階「大会議室」  
TEL: 072-871-0001

### ◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- Reach Within to Embrace Humanity -

創立 1967年12月26日

■ 会長 大西 寛治  
■ 幹事 上田 正義  
■ 会報委員長 北本 良弘

2011年～2012年度  
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう  
博愛を広げるために

国際ロータリー会長  
カルヤン・バネルジー

平成 23 年 8 月 23 日

No. 2125

H23. 8. 9 (No. 2124 の例会記録)

### 今週の卓話 (8月23日)

「GOPAN食育事業」

清水 正義 会員

### 次週の予定 (8月30日)

「雑感」

上田 陽造 会員

### 先週の例会報告

#### ◆ 出席報告 (8月9日分)

会員数 44名 出席数 30名 欠席者 6名  
特定免除 8名 その他免除 0名  
出席率 81.08%

前々回7月26日分

ホームクラブの出席者 35名 92.11%  
メイクアップの結果 37名  
特定免除 7名 その他免除 0名  
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

ゲスト

米山奨学生

ピューピュートゥエ さん

### ロータリーソング

「それでこそロータリー」 「四つのテスト体操」

### ニコニコ箱

- ・結婚記念日自祝 高島 登 君
- ・楽しい例会、仲間に会える楽しみ  
奉仕の出来る喜びに感謝 大西 寛治 君
- ・白山頂上完歩してきました 感動 杉原 巨峰 君
- ・インターアクト マレーシア海外研修  
無事終了しました 感謝 中野 秀一 君
- ・中野委員長 お土産ありがとうございます 中嶋 啓文 君
- ・情報集会・情報集会後 楽しいお酒を  
ありがとうございました 感謝 間 紀夫 君
- ・例会前日迄の欠席無届 お詫び 角井 吉彦 君
- ・早退お詫び 高田 眞吾 君



暑い日が続いています。熱中症に十分に気を付けて下さい。インターアクト委員会の海外研修も成果を上げられ無事帰国してまいりました。中野委員長ご苦労様でした。

今日はあまり役には立たないが興味深い話をします。種なしスイカの作り方です。消費者ニーズに対応し、種苗会社では種無し品種の開発を進めているが、現時点では種あり品種と比べると食味に劣るとされています。一方この技術は、既存の種あり品種雌花に、同一品種のエックス線照射花粉を受粉させることで、元の品質を維持したまま、種なしスイカが生産できる。軟エックス線を当てた花粉を使うことで受粉後にできるはずの胚（種子の中身）が発育せず退化・消失する。値段は、3倍位です。

一方、①すべて人工交配となるため手間がかかる。

②蜂が入り自然交配を防ぐため、他の圃場から隔離しなければならない問題があります。

次は今、なぜ今、リニア新幹線です、車輪がなく、車体が磁気力で浮上する列車です。完成すると東京と大阪間が67分に短縮されます。コースも南アルプスを長大なトンネルで抜ける案が採用され、東京と名古屋間を2027年開業する予定です。この、建設費用は5兆一千億円です。それと従来の鉄道よりはるかに電力を必要とします、原発の再稼働、増設が難しい問題がある今、少し問題です

次は、二位じゃダメなんではなかろうかという、事業仕分けでの蓮舫議員の発言が話題を呼んだスーパーコンピューター開発事業。その国産スパコンが二位を三倍以上離してトップに立ちました。兆の一万倍の数字の京と名付けられ毎秒一京回の計算能力がある。この途方もない計算速度は、自然現象や生命活動などの複雑な現象のシミュレーションに利用され、地震、台風などの災害予測や、新薬開発事業が劇的に進むことが期待されています。総予算は1120億です。この3つの共通点は膨大な費用です。

私の手の届くのは、種なしスイカくらいです。

ロータリーのクラブ奉仕は、五大奉仕の一つですが、職業、社会、国際、新世代の各奉仕委員会は対外的な事業ですがクラブ奉仕委員会は対内的にクラブの機能を充実させクラブの副会長が担当の役員・理事としてロースターの職業分類からニコニコ箱委員会までを統括するクラブを管理・運営する委員会です。





◎インターアクト委員会

中野 秀一 委員長

今年度の海外研修は、8月4日から8日までマレーシアへ総勢41名で行って参りました。交流先は、マラッカ州タンピンにある ROTARY OF TAMPIN、同クラブが提唱している2つの学校の IAC、そして現地企業のコクヨ株式会社および現地企業です。今年度は、現地 IAC および現地日本企業（RC 関係）の協力を仰ぎ、国際人としての素養を身に付けてもらうことなど、特に国際理解と指導力育成に重きをおきました。具体的には、「自分を知る。日本を知る。相手を知る。アジアを知る。」をテーマに以下のような活動をしました。

1. 現地の日本企業との交流。中から見ていた日本と外から見た日本（同様にマレーシア）について話をしていただき、意見交換をしました。現地日本企業が肌で感じていることを聞くことが出来ました。また、工場の見学もしました。
2. 現地の IAC との交流。以下の点について準備し、英語でプレゼンテーションを行いました。
  - ① 自分の国の誇れるところ、自慢できること、喜べること。
  - ② 自分の国の悲しむべきところ、恥じるところ、改善すべきところ

プレゼンテーション終了後、自由に活発な意見交換が行われました。

そして、ウェルカムパーティーでは岡部ガバナーからの親書を渡し、バナーの交換を行うと共に生徒たちは、それぞれに準備していたパフォーマンスを披露しました。予定時間をオーバーするほど会は盛り上がり、生徒たちによるマレーシアと日本の交流の架け橋になったのではないかと思います。

美味しい食事と素晴らしい天候、また、先方の心温まるホスピタリティーに恵まれ、貴重な研修となりました。

最後になりましたが、この研修の実現を支えていただいていた大東RCおよびメンバー各位に心から御礼申し上げます。

参加者：41名

参加校：金光八尾高等学校(ホストクラブ)

大阪桐蔭高等学校・浪速高等学校・相愛高等学校・清風高等学校

ロータリアン：大阪RC(2名)・八尾RC(3名)・大東RC(1名)

看護師・事務局・添乗員各1名





# インターアクト海外研修マレーシア

8月4日～8日

オーガニックファームにて社会見学



コクヨにて



現地インターアクターと交流





「クラブ奉仕部門の運営について」

中原 毅 クラブ奉仕委員長  
大川 真一郎 会員



大東ロータリーの定款、第4条綱領でなく綱領は4大奉仕のできた順に第1～第4と並べられています。昨年から5大奉仕になったのだから綱領も変更せねばなりません。

綱領第1. 奉仕の機会として知り合いを広めること. つまり、会員増強がクラブ奉仕の最重点課題である事が分かります。第2が職業奉仕、第3が社会奉仕、第4が国際奉仕です。これはロータリーの歴史を表しています。1905年の大恐慌下、失業率30%と言いますから、今の日本の失業率の3倍以上の不況下。商品を買ってもいつ代金支払ってくれるのか解からないので、新地のクラブのママのように吹っ掛けてくる。公定価格がなかった。弁護士ポール・ハリスは一業種一名と決め、ロータリアンになったら、公定価格で安く買える。代金も支払ってもらえる。それであつと云う間にロータリークラブはシカゴ市内だけでなく全米、全世界に広まった。いわゆる異業種交流会が盛んになり、お互いが儲かる様になると道徳的な規制も必要だと職業奉仕が制定された。

He profits most who serves best. と社会奉仕する事を奨励した。儲けたら社会の為に尽くす社会奉仕、地域社会だけでなく、飢餓に苦しむ人達を救おうと国際奉仕。

昨年から青少年育成の為に新世代奉仕が生まれたが、異業種交流会つまり、ロータ





リーに入ったら新しい商品のルートを紹介してもらえ。売り上げが上がるというロータリークラブが誕生した頃のやり方を忘れて、ロータリークラブは功なり名を成した老人達の奉仕団体、金持ちのお食事会。つまり、年とる老取るようになってから会員増強どころか、半減してしまっている状況です。大不況下、今こそロータリーの創立期を思い直して商売に精を出すべきではないかと思えます。

大東ロータリークラブ細則第9条第2節クラブ奉仕委員会(b)にあるようにクラブ奉仕の傘下に13の小委員会があります。ロータリーの誕生の歴史から見て、クラブ奉仕委員会が一番最初に出来た。しかも傘下の小委員会が他の奉仕委員会の小委員会よりも多い事から、クラブ奉仕委員長を務める人が当クラブでは副会長、つまり会長候補である事を意味します。

中原クラブ奉仕委員長は副会長であるのは当然ですが、ロータリー情報委員長を務められる事に疑問符がつきます。昨年幹事を務めた人は翌年にロータリー情報委員長になるというルールからすれば当然ですが、首相が外務大臣を兼務する様なもので、あり得ない事です。会社で部長兼課長という、部長の仕事はしていないと言われます。

どうか中原副会長はロータリー情報委員と他の12小委員会と平等に面倒をみて頂きたい、相談に乗ってあげて欲しいと思えます。



岩木山 : 標高 1624.7m

百名山 10/100



岩木山（いわきさん）は青森県弘前市および西津軽郡鯉ヶ沢町に位置する標高 1,625 m の安山岩（ $\text{SiO}_2$  56~64%）からなる成層火山（コニーデ型）。円錐形の山容から津軽富士、また、しばしば「お」をつけて「お岩木（山）」とも呼ばれる。津軽平野のどこからでも見ることができる独立峰で青森県の最高峰。山頂部は、岩木山・鳥海山・巖鬼山（岩鬼山）の3つの峰で形成されている。





日本百名山及び新日本百名山に選定されている。

比較的新しい火山のため、高山帯と広葉樹林帯の間に針葉樹林帯が見られず、ダケカンバがそのまま矮小化していく特異な光景が見られる。特産種であるミチノクコザクラ（ハクサンコザクラに近縁種で花がより大型である）と、本州では数少ないエゾノツガザクラなどの高山植物が自生している。

山岳信仰の山であり、山頂には岩木山神社奥宮がある。岩木山神社で毎年旧暦8月1日に行なわれる例大祭「お山参詣」（国の重要無形民俗文化財に指定）は津軽地方最大の農作祈願祭で、多くの人々が深夜に山頂登拝し御来光を拝む。参詣時に唱える言葉は、修験系のものであるが、出羽三山や早池峰山などのように修験者が前面に出ることはなく、岩木山の頂上が見られる地域の住民の多くが参加していたお山参詣の習俗は特異的といえよう。なお、山頂の岩木山神社奥宮では夏季になると職員が常駐し、お守りや登頂記念の手拭いを購入することが出来る。

岩木山から遠かった五所川原市市浦地区には、関東で見られる富士講の様に岩木山に見立てた近隣の三角錐型の小さな山（靄山 標高 152m）に参詣する習俗があった。市浦地区の靄山には岩木山神社があり、別名脇本岩木山と呼ばれている。



八甲田山 : 標高 1584.6m

百名山 11/100

八甲田山（はっこうださん）は、青森市の南側にそびえる火山群の総称で日本百名山の一つ。「八甲田山」と名がついた単独峰は存在しない。岩木山と同様 本州最北部にある火山群。命名の由来について「新撰陸奥国志」によれば、八の（たくさんの）甲（たて）状の峰と山上に多くの田代（湿原）があるからという。現在の火山活動は穏やか。周辺は世界でも有数の豪雪地帯。



明治35年に青森の歩兵第五連隊が雪中行軍の演習中に記録的な寒波に由来する吹雪に遭遇し、210名中199名が遭難した事件（八甲田雪中行軍遭難事件）が発生、それを基に新田次郎の小説「八甲田山死の彷徨」が書かれている。

なお、陸上自衛隊青森駐屯地に駐屯する第5普通科連隊も、毎年、厳冬期に、八甲田山系での冬季雪中戦技演習を行なっている。





八幡平 : 標高 1613.3m

百名山 12/100

八幡平（はちまんたい）は奥羽山脈北部の山群で標高 1,613m。岩手県、秋田県にほぼ等面積で広がる。

広い高原上のあちこちに様々な形の火山起源の小さなピークがそびえ、その間に無数の沼や湿原が点在する。1956年に十和田八幡平国立公園に指定されている。



岩手山（薬師岳） : 標高 2038.2m

百名山 13/100

岩手山（いわてさん）は、東北、奥羽山脈北部の山で標高 2,038m。二つの外輪山からなる複成火山。岩手県最高峰である。日本百名山に選定されている。

岩手県八幡平市、滝沢村、雫石町にまたがる。西に姥倉山、大松倉山が続くものの、奥羽山脈の主稜からは離れており、独立峰に近い。東の盛岡側から見る姿は富士山のように長い裾野を引く整った形で、「表岩手」と呼ばれる。南の雫石町や北の八幡平市松尾方面から見ると、外輪山の連なりが凹凸をなし、「裏岩手」と呼ばれる。

別名に**巖鷲山**（がんじゅさん）があるが、本来「いわわしやま」と呼ばれていたものが「岩手」の音読み「がんしゅ」と似ていることから、転訛したものだとも言われる。春、表岩手山には雪解けの形が飛来する鷲の形に見えるため、これが山名の由来になったとも伝えられる。静岡県側から見た富士山に似ており、その片側が削げているように見えることから「南部片富士」とも呼ばれる。古名に「霧山岳」「大勝寺山」。



古名に「霧山岳」「大勝寺山」。俗称に「お山」。「子富士」とペアで「親富士」と表現することもある（原敬句碑より）。

古来から信仰の山で、山頂外輪を取り囲むように石仏、山麓の滝沢村・盛岡市に岩手山神社が祭られる。前九年の役以後、巖鷲山大権現大宮司として伊豆国出身の「栗谷川（厨川、工藤）家」が代々祭事を務めることとされていたが、後に祭祀権をめぐり攻防があった。

